

Title	デザイン理論 58号 目次
Author(s)	
Citation	デザイン理論. 58
Issue Date	2011-09-30
Text Version	publisher
URL	<a href="http://hdl.handle.net/11094/53583">http://hdl.handle.net/11094/53583</a>
DOI	
rights	
Note	

***Osaka University Knowledge Archive : OUKA***

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/repo/ouka/all/>

# デザイン理論 58/2011春

## 目次

2010年度 意匠学会論文賞選考結果報告	横川 公子	1
2010年度 意匠学会作品賞発表	小宮 容一	3

## 学術論文

印象派とガラス建築 — 近代技術による心性の変容 —	秋丸 知貴	5
明治末から大正期における裁断技術の向上を図る動きについて — 男性洋服の製作的側面に見る日本服飾の近代化の位相 —	安城 寿子	19
映像によるコミュニケーション・デザイン — コンテンツにおける創造プロセスの前景化 —	池側 隆之	35
蔵田周忠の建築思想の独自性 — 代表的著作を手がかりに —	亀野 晶子	49
韃靼人図の源流を求めて — 九博本韃靼人図を手がかりに —	並木 誠士	65
石井鶴三の立体造形論 — 島崎藤村像制作過程の検証を通して —	福江 良純	79
フェルナン・レジェと装飾芸術	山本 友紀	93

## 研究例会発表要旨

第203回研究例会 (2010年9月4日 於：京都工芸繊維大学)		
明治期における清国市場向け日本陶磁器とその意匠について	前崎 信也	108
芸術における周縁的なものと人間の生 — 「限界芸術」の概念をてがかりに —	三木 順子	110
第204回研究例会 (2010年11月13日 於：芦屋大学 大阪キャンパス)		
沿岸部斜面地集落の公私境界部における敷地利用形態について — 瀬戸内海沿岸に点在する集落を事例として —	宮崎 篤徳	112
市民を活かすまちづくり：「歩きやすい道」をめぐる取組み — ゆるやかな市民参加の可能性 —	田村 剛	114
第205回研究例会 (2011年2月12日 於：京都精華大学)		
蔵田周忠を中心としてみる東京高等工芸学校	亀野 晶子	116
抽象絵画と近代照明 S・ギーディオン, L・モホリ=ナギ, G・ケペッシュ, R・バンナム, W・シヴェルプシュを手掛りに	秋丸 知貴	118

## 図書紹介

ゲイル・グリート・ハナ著, 今竹翠翻訳・監修

西村 美香 120

『エレメンツ・オブ・デザイン』

藤田治彦・川島智生・石川祐一・濱田琢司・猪谷 聡

山形 政昭 122

『民芸運動と建築』

## 会報69号

投稿規程・執筆要領

編集後記

欧文要旨

『デザイン理論』投稿票